

市報

とす

NO.1124

発行●鳥栖市/〒841-8511佐賀県鳥栖市宿町1118番地/☎85-3500(代表)/FM82-1994
編集●情報管理課/☎85-3513 URL●<http://www.city.tosu.lg.jp> 印刷●(有)久光印刷

2010年

1

平成22年

謹賀新年



新春特集
私たちの好きなまちは
私たちでつくるう
～市民協働を考える～



新春 特集

私たちの好きなまちは 私たちでつくろう

皆さんは「市民協働」という言葉を知っていますか。ここ最近、よく耳にする人もいるかもしれません。

市では、平成18年度に各種団体の代表者や市民活動などを実践する人たちが構成する市民協働推進会議を設置し、「市民協働のための提言書」を受け「市民協働指針」を策定しました。

なぜ今、「市民協働」が必要なのか。「市民協働」の先にどうという鳥栖市の姿を描きたいのか。今号の特集を通して、みんなで考えてみませんか。

■表紙の写真

左上：「要約筆記ボランティアを知っていますか」子どももがんばります
左下：本鳥栖町公民館では、子どもとお年寄りと共に触れ合う空間がある
右上：点訳を多くの人に知ってもらおうと体験コーナーを実施
右中：「おもちゃ図書館」の研修会でボランティアに木のおもちゃ作りを学ぶ
右下：高田町・安楽寺町で行われている「どろんこ大会」では、地域のきずなと食べ物への感謝を再確認

■2ページの写真（上から順に）

1. 商工会議所の実行委員と市民ボランティアで作上げた「ハートライトフェスタ2009」のイルミネーション
2. 障害児の夏休み支援で、楽しく遊ぶ子どもたち
3. 「コスモス夢太鼓」もステージの上で大活躍
4. ぬくもりで人々を癒す「手のひらの会」
5. 勝尾城の見学会では「ふるさと元氣塾」のメンバーが活躍
6. 子育て中の親の心を優しく癒す「ファミリーコンサート」





STEP 1

今の社会って どんな状態？

助け合いの意識は低下
地域課題は増えている

今の社会について、よく「人間関係が薄れてきている」や「地域の力が弱くなってきている」という言葉が聞かれます。

戦後すぐの日本は、国も地方自治体も貧しく、そのような中、人々は何か困った問題が起きたときでも、地域で協力し合い、助け合いながら生活をしてきました。

その後、時代の流れが進むにつれ、日本人の生活スタイルは大きく変化しました。経済成長や産業の進展に伴い、私たちの家庭には電化製品をはじめ、さまざまな「モノ」が普及。物質面では非常に便利で豊かになりました。

しかし一方で、私たちの生活スタイルは多様になり、自分や家族

以外の周囲の人を気遣ったり、助け合ったりするという意識は薄れていきました。

そして今の時代は「人間関係の希薄化（＝個人主義）」を要因とした、防犯問題や青少年育成の問題、孤立化がもたらす孤独死など、さまざまな地域課題が増えているのが現状です。

「人間関係の希薄化」は
他人事ではありません

「人間関係が薄れてきている」や「地域の力が弱くなってきている」という状態は、鳥栖市にとっても、他人事ではありません。

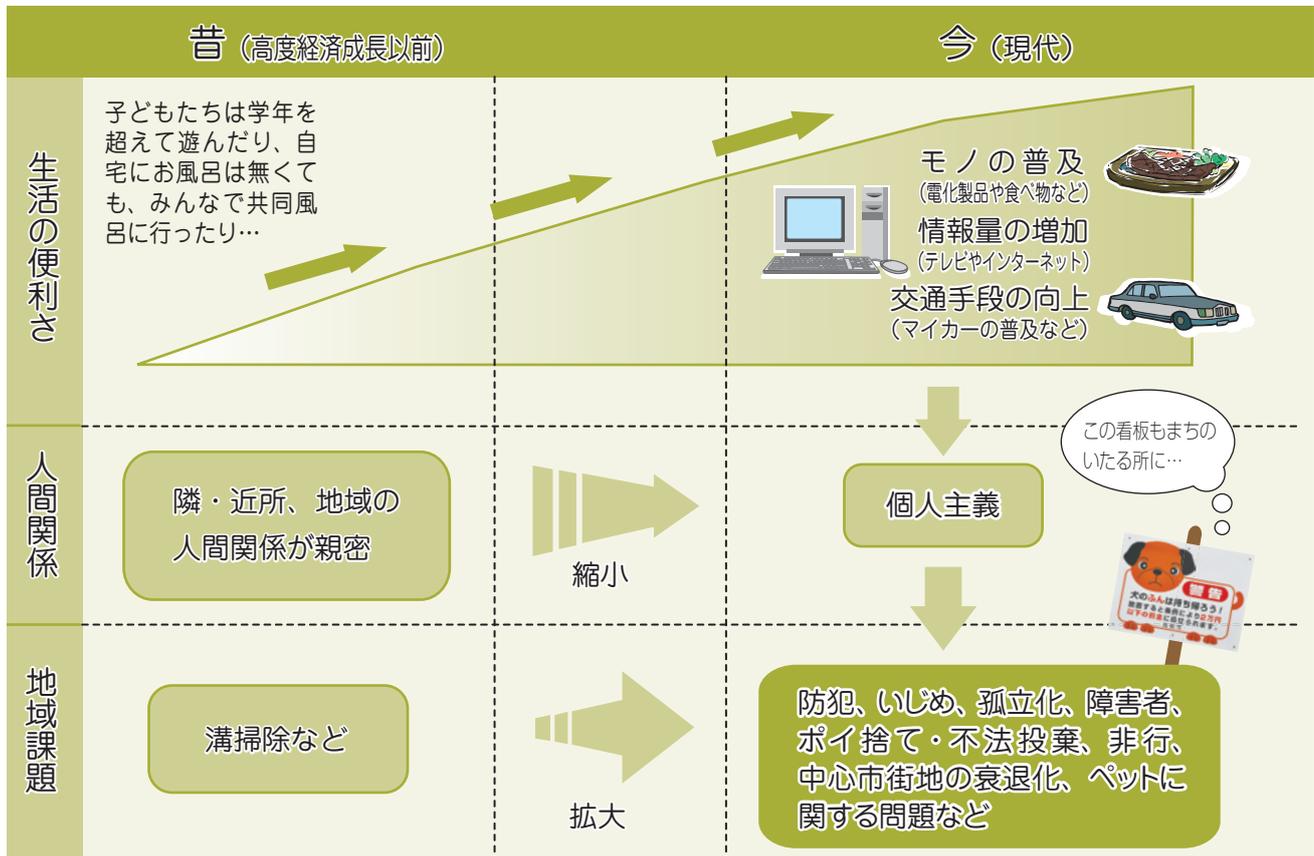
まず、市の特徴を考えてみましょう。鳥栖市は、鉄道の分岐駅や高速道路のジャンクションがあり、たくさん企業が集まる内陸工業・物流都市です。

また、人口は現在も増加傾向にあります。

しかし、企業が多く、交通の便がよいということは、一方で、人口の出入りが多く、地域に人がなかなか根付きにくいという状況も生み出しています。

実際に、近所の人の顔を知らないという人や、自治会や子ども会など、地域で運営されている組織に入らないという人も増えているようです。

生活が便利になるにつれて、地域課題も大きく複雑になりました。



STEP 2

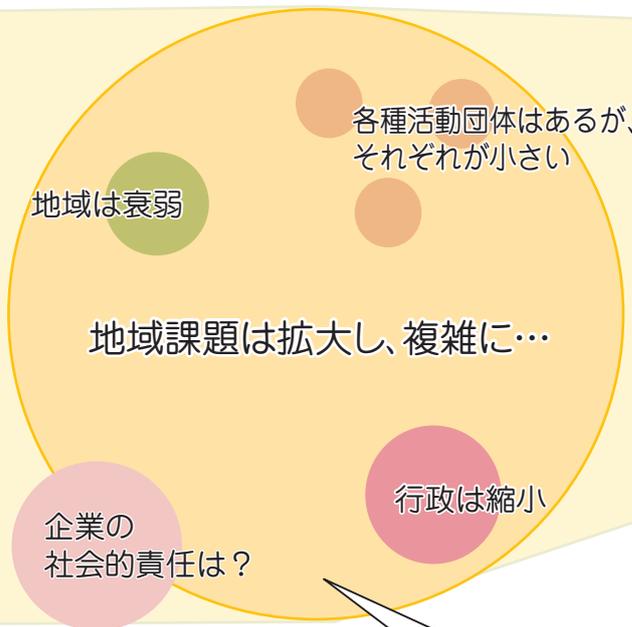
「市民協働」って どんなもの？

震災が私たちに
気付かせてくれたこと

人間関係が薄れてきている。そんな社会状況の中、1995年1月に「阪神淡路大震災」が起こりました。戦後最大とも言われるこの災害には、多くのボランティアが現地に駆けつけ、援助活動や復興活動に取り組みました。震災直後のまちの様子やボランティアの活動の様子は、メディアを通して私たちに届けられました。個人主義から変わらなければいけない。

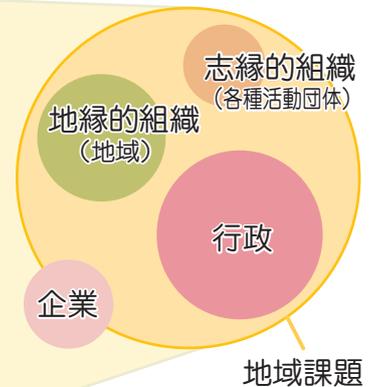
この震災をきっかけに、ボランティアを始める人やNPOを立ち上げる人、自分の住む地域に目向ける人たちが徐々に増え、人々の意識は少しずつ変わり始めました。

現在



体に例えると、脂肪(地域課題)は増え、筋肉(志縁的・地縁的組織)は衰え、骨(行政)は細い状態。このままで大丈夫？

昔



▶「協働」とは…

市民、地域、行政などがそれぞれの特質や資源(人・物・金だけでなく地域の歴史文化など)を活かし対等な立場に立って、協力し合い共通する地域や社会的課題の解決に当たることです。

協働のイメージ

Question

専門家に聞く
「市民協働」って
どう考えたらいいの？

市民協働とは 「助け合うこと」

現代は、地域課題がますます拡大し、多様化しています。

この多様化する地域課題に対し、それを担う行政職員は人員削減の波の中で減少、地縁的組織も担い手が不足、志縁的組織で活動する人もなかなか増えないというような状況が見られています。

課題は増えるけれど、解決に当たる人口は相対的に減っているという状況で、それは助け合わないと乗り越えていきません。率直に言うと、その「助け合い」こそが「市民協働」という訳なんです。

連携して

「脂肪(課題)」を燃やす

現状は、体に例えるとだんだん体脂肪が増えていって、筋肉の部分が減っていくような感じですね。この「脂肪(地域課題)」をみんながどうやって燃やしていくかが大切なんです。つまり、筋肉(志



市民協働は手段 目標はまちづくり

「個人主義」化が進んだ今の時代は、たくさんの地域課題が存在しています。

しかし、多様化し、細分化された地域課題を、行政の力だけですべてカバーするのは難しいというのが現状です。一方で、課題を自分たちの力で解決しようとするボランティアやNPOなどの志縁的組織、そして地域の動きなどが生まれていることも確かです。

そこで出てくるのが「市民協働」という考え方です。

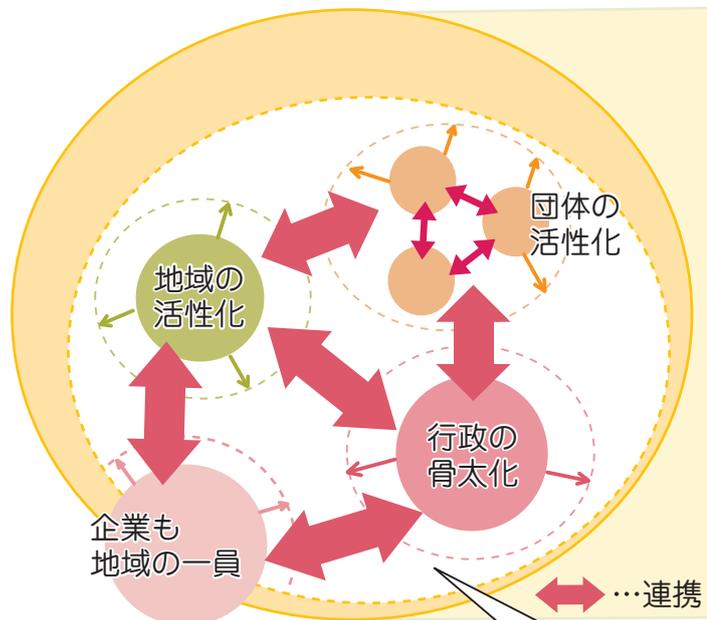
「市民協働」とは、行政だけがすべてを担うのではなく、課題の解決に取り組むことができる市民や団体も一緒に協力して「まちをつくっていきようよ」という「まちづくり」のための「手段」です。

あなたも「協働」への一歩 踏み出してみませんか

今、鳥栖市に住む私たち。「こんなまちになつたらいいな」という「想い」を抱いている人もたくさんいることでしょう。

あなたが描く理想のまちは、あなた自身が意識を変え、「協働」の一步を踏み出すことで、ぐんと実現に近づくのかもしれない。

協働すると…



筋肉が活性化し、骨がしっかり強くなること、それらが連携して動くことで、脂肪が燃やされる!

▶ keyword キーワード

「地縁的組織」とは…

住民が参加し、居住地域の課題に対する活動を行う組織で、自治会、婦人会、老人クラブ、子どもクラブ、PTAなどを主に指します。

「志縁的組織」とは…

有志が参加し、特定のテーマに特化した活動を行う組織で、ボランティアグループ、市民活動団体、NPO法人などのさまざまな種類があります。

地域を、団体を、そしてまちを構成する「人」…

地縁的組織や志縁的組織、行政に企業…。まちには、たくさんの団体がありますが、それを構成するのはもちろん「人」。まずは私たち1人1人が相手のことを考え、協力する意識を持つことが大切です。



加留部貴行 (かるべたかゆき) さん
九州大学統合新領域学府特任准教授

縁的組織や地縁的組織) が動くことで脂肪を燃やすんです。スリム化するということは、骨(行政)や筋肉をスリム化するのではなく、地域の課題をスリム化することです。だから筋肉としての民間の活動がしっかりと動けるようにし、骨としての行政がしっかりあることが重要です。骨と筋肉というのは、両方がしっかりと動ける状態を作り、連携して初めて動けます。いけない脂肪が付きすぎてつぶれてしまいますから。

行政は「骨太」に 地域は「筋肉質」に

行政のスリム化、組織のスリム化という話がありますが、課題をスリム化するために行政は骨太でなければならぬ、そして志縁的組織や地縁的組織などの民間の活動は筋肉質でなければならぬということじゃないでしょうか。

STEP 3

動き出している人もいる

一歩を踏み出している人を紹介します

これまでは「地域課題」や「協働とは」について見てきましたが、すでにそれぞれのフィールドで「自分にできること」を始めている人もたくさんいます。

今回は、子どもたちを地域で育てることで、地域のつながりを取り戻そうとする取り組みについて紹介します。

ひとつは本鳥栖町の取り組みで、もうひとつは弥生が丘東区で行われている取り組みです。また、新しく動き始めた人たちに、活動への意気込みを伺いました。

ここに登場する皆さんからは「こんな社会にしたい、こんなまちにしたい」という大きな希望が伝わってきます。

Interview 1

本鳥栖町の公民館開放

しのぶ まいぬの
篠原政照さん

本鳥栖町区では現在、地域の子どもたちのために放課後や土曜日に公民館を開放しています。

この取り組みを始めたのは、同町区で区長を務める篠原政照さんです。

「地域に住む子どもからお年寄りまでが、自由に遊び、立ち寄れる場であることが公民館の存在意義」だと考える篠原さん。この公民館開放は、そんな思いから始まりました。

開放するようになってからは、公民館の裏に危険防止のためのフ



地域のお年寄りにルールを習いながら遊びます



篠原政照さん

エンスを設置するなど、子どもたちが過ごしやすい環境を整えています。今では、多くの子どもたちが立ち寄るようになり、外や館内で遊んだりしながら思い思いの時間を過ごしています。

老人クラブのメンバーが講師役になって、室内ペタンクや卓球などのルールを教えながら、子どもたちと一緒に過ごすこともありま

す。また、公民館を拠点に、もちつき大会やお花見など、世代を超えて地域住民が交流できる行事も開いています。

原点に戻って昔のような地域のつながりを

篠原さんが小さかったころ、本鳥栖町は250世帯くらいで、町内みんなが知り合い同士という関係でした。

しかし、今ではマンションも多く建設され、現在、1000世帯を超えるほどの町に成長。知らな

Introduction

始める、広がる、つながる

新しく活動を始めた人たちを紹介

人の心に寄り添う傾聴

傾聴ボランティア

傾聴とは、相手の伝えたいことをじっくり丁寧に聴くことです。私たち「傾聴ボランティア」は、市民を中心に集まったメンバー27人で、今年度発足しました。

活動内容としては、市内の特別養護老人ホームなどを訪れ、個室に入っている入居者に一対一で寄り添い、話を聴くことです。

今の時代は、家族間でもゆとりがないものです。多くの人が傾聴のことを知っていたら、社会はもっと明るくなるかもしれません。「相手の話を聴く人」がもっと増えてほしいなと思っています。



写真左から緒方邦枝さん（加藤田町）
今村幸子さん（原町）
工藤ゆかりさん（原古賀町）
久保山多恵子さん（原町）
淵上香保里さん（蔵上）



高田淳さん

Interview 2 弥生が丘東区・遊冒会

たかだ じゅん
高田 淳さん

弥生が丘東区には、30歳代から40歳代の若い父親が中心となつて、地域の青少年健全育成を行う「遊冒会（あそぼうかい）」という団体があります。

いい人の方が多いそうです。「だからこそ公民館を拠点に、顔見知りを増やしていくことが大切です」と篠原さんは話します。
「今、子どもたちは私を見掛けると、あいさつをしに寄ってくる。それまで無口だったのに、公民館に来るようになって、話をするようになった子どももいる。原点に戻って、昔のような地域のつながりを作ってあげることが大切だと思ふんです。町の人が見守る環境でこそ、子どもは健全に育つ。そのためにも、まずは大人が変わらなければいけないと感じています」



子どもたち自身が楽しんで取り組みます

遊冒会を中心となって立ち上げたのが、高田淳さんです。

高田さん一家は3年前に鳥栖市に引っ越してきました。子ども会の役員を務めたことで「男性や地域も子どもを育て、見守ることがもっと必要なんじゃないか」と感じたそうです。

一昨年の夏は、地域の子もたち幅広く呼び掛けて町内の東公園でキャンプを実施。キャンプのほかに地域のイベントへ遊冒会として参加し、子どもたちが近所を回って商品を集め、子どもたち自身価値を付けて販売するバザーなども行っています。

活動の中で高学年の子もたちにリーダー役を担ってもらい「年上の子が年下の子どもの面倒を見て、育てる」という、子どもたちが自ら教え、育つ環境づくりも進めています。

昨夏のキャンプには、一昨年参加した子どもたちが中学生となつて手伝いにきてくれました。

地域からいじめや 非行をなくしたい

自身も4人の子どもの持つ父親であり「子どもたちが笑顔であいさつをするようになったり、いきいきと楽しそうにしたりしている姿を見るのが一番うれしい」と語る高田さん。

「地域で子どもを育成するとう活動は、継続が大切。地域のコミュニケーションを密接にして、地域からいじめや非行を無くしたいと思っています。これからも、子どもたちの『やりたい』という自主性を大切にしながら、幅広く活動していきたいですね」



地域の仲間と一緒に過ごすキャンプは最高の思い出に

社会起業を広める若い力 社会起業支援委員会2009

私たちは、佐賀県そして鳥栖市を中心に「社会起業家」について、若者をはじめ多くの皆さんに知ってもらうための活動を始めています。12月20日には、佐賀大学で「社会起業支援サミット2009 in 佐賀」を開きました。

「社会起業家」とは、行政などでは手の回らない社会的課題を、ビジネスの手法を用いて解決しようとする人たちを指します。事業型のNPOもその1つです。

現在は学生が主体でやっていますが、それぞれが「ボランティアを仕事として続けたい」や「自分の住む地域の良さをもっと知りたい」などの思いから始めました。いずれはこの鳥栖で、若い世代を中心に、社会起業をやっていけたらと考えています。



社会起業支援委員会 2009 メンバー
写真左から吉松由希さん（下野町）
岩崎佑紀さん（大正町）

STEP 4

市民活動活性化のための支援

市民活動支援補助事業を実施しました

市では今年度から「市民活動支援補助事業」を始めました。

この取り組みは、公益的な市民活動を行う団体を対象に、補助金の形で支援を行うことで、活動の多様化や活性化を促すことを目的としています。

補助金の種類は、①団体の立ち上げなどを支援する「立ち上がり支援」、②1年以上の実績を持つ団体の活動を支援する「活性化支援」、③他団体との協働事業を支援する「協働事業支援」の3種類です。

今年度の募集では、以下の8団体を交付団体として決定しました。ここでは、交付を受けた団体の活動を紹介します。

Pick up!

マジックを通じた地域貢献

▶ わくわくマジック鳥栖(立ち上がり支援)

わくわくマジック鳥栖は、マジックボランティア講習会を通して結成されました。現在、市内の老人クラブや公民館などを訪問し、マジック披露による慰問活動を行っています。

メンバーは、春日市の「お宝文化人」寺田達雄さんによる指導のほか、自主練習も行い腕を磨いています。メンバーの1人、西城戸さんは「マジックを見て喜んでくれる人を見ると、こっちも元気をもらう」と話してくれました。



▼ マジックショーは大盛況

▲ ボランティア講習会から始まりました



Pick up!

人工林への侵入竹の除去と竹林保全

▶ 九千部クラブ(立ち上がり支援)

九千部クラブでは、竹林や樹木と竹が混在している人工林に生えている孟宗竹の枝打ちや間伐を行うことで、森林本来の機能を取り戻し、山林や農地として活用できるようにしていくための取り組みを行っています。

今年度は9月6日と12月6日の2日間にわたり、長崎自動車道山浦パーキング横の林で竹の伐採を実施。活動に賛同してくれるボランティアも参加し、共に汗を流しました。



▲ 伐採した竹は竹炭化して有効活用

和気あいあいと昼食も▶



団体名	補助の種類	事業概要
♥ NPO ワーク&ライフサポートセンター	立ち上がり支援	働く人を対象に相談室を設置し、心の健康相談を実施
♥ 健康生活ネットワーク	//	自然農法で野菜や花を育て、試食体験などを実施
♥ モナミクラブ	活性化支援	外国人がスムーズな生活を送るための支援活動を実施
♥ 鳥栖要約筆記サークル「美々の会」	//	難聴者への理解促進のための講演イベントを実施
♥ NPO法人 子どもと文化のネットワークぼっぼ・わーど	//	「ぼっぼ・かふえ」記念号の発行とファミリーコンサートの開催
♥ NPO法人 しょうがい生活支援の会すみか	//	障害児とその家族のための夏休み支援事業を実施



とす市民活動センター「クロロバー」は、人々が集い、情報を交換し、活動できる「市民活動の拠点」として、平成19年4月にオープンしました。

ここでは、主にNPOやボランティア活動など市民活動のサポートやアドバイスをを行うほか、情報コーナーや交流スペースなどを設置し、皆さんが気軽に利用できる場を提供しています。

常駐スタッフは現在3人。多くの人に利用してほしいと、土・日曜日、祝日も開館しています（開館時間は10時

とす市民活動センター「クロロバー」

「始めてみたい」と思ったら

STEP 5

あなたも始めてみませんか！



トスパレス(大正町)の2階です。お気軽にお越しください

18時。休館日は毎週水曜日、年末年始ほか。

「ちょっと『何かしたい』と思っただけ、まず足を運んでください。気軽に話をするだけでも大丈夫です。ここは市民の皆さんのための場所。皆さんが来てくれることで、この活動の幅もぐっと広がります」とスタッフの皆さん。ぜひ一度行ってみませんか。詳しくはクロロバー(☎81・1815)へ。



写真左からスタッフの池上さん、鈴木さん、木村さん

個人レベルから始める「協働」を考える

第8回男女共同参画フォーラム 自分らしく生きるために ～いま私たちにできること～

とす男女共同参画市民実行委員会では「自分らしく生きるために～いま私たちにできること～」を開催します。

とき●1月30日(土) 13時～16時
ところ●若葉コミュニティセンター
内容●基調講演、ワークショップ、各種活動

団体の情報コーナーほか
講師●高見真智子さん
(サイズ・コミュニケーションズ代表取締役)



高見真智子さん

参加費●無料
定員●100人(当日先着順)
託児●無料。希望者は1月22日(金)までに市民協働推進課へ

「協働」をもっと知りたいあなたに

「協働」や「市民活動」に少しでも興味を持った人はぜひ参加してみませんか。一步を踏み出すためのヒントがきっとあるはずです。

■問い合わせ…市民協働推進課 (☎85-3576)

活動団体の「声」を聞いてみませんか 市民活動支援補助事業 実績報告会

8ページで紹介した、補助金交付団体が行った活動の内容などを、広く市民の皆さんにお知らせする「実績報告会」を開きます。

報告会に参加することで、現在の市の地域課題とその課題解決に向けた取り組みを知ることができます。

この機会に、実際に活動をしている人たちの生の「声」を聞いてみませんか。

とき●1月12日(火) 18時～
ところ●とす市民活動センター

※市政情報を拡大してお知らせします。

鳥栖市ロードレース大会

コースがベアスタ周辺に変わります



ランナーへの温かいご声援をお願いします

「鳥栖市ロードレース大会」が1月17日(日)にベストアメニティスタジアム周辺で開かれます。

昭和58年から鳥栖筑紫野道路をコースとしていましたが、今大会からベストアメニティスタジアム周辺へとコースが変更されます。また、大会開催に伴いコース周辺道路に交通規制を

行います。規制時間中は、鳥栖警察署、交通安全指導員、同大会実行委員会が車の誘導にあたりますのでご協力をお願いします。

1月17日(日)

なお、大会への参加申し込みはすでに締め切っていますので、ご了承ください。

■スタート時刻

9時45分・同50分 ●5キロコース(ベストアメニティスタジアム南ゲート交差点) 商工団地内(ベストアメニティスタジアム東ゲート前) 10時40分・同50分 ●10キロ

コース(ベストアメニティスタジアム南ゲート交差点) 高田町(ベストアメニティスタジアム東ゲート前)

文部科学大臣表彰を受賞

元鳥栖市文化財保護審議会会長の安本雪男さん(佐賀市、87歳)が地域文化功労者表彰を受けました。

同表彰は全国各地域で、芸術文化の振興、文化財の保護に尽力するなど、地域文化の振興に功績のあった個人や団体を表彰するものです。今回の表彰は、長年にわたり鳥栖市文化財保護審議会会長の要職にあつて、地域の文化財保護に貢



安本雪男さん

献した功績に対して贈られました。

■問い合わせ

生涯学習課文化財係 (☎ 85・3695)

1月17日開催「鳥栖市ロードレース大会」交通規制



交通規制時間
— 9:30~12:00
— 10:30~12:00

※このほかにも警察官により交通規制が実施されることもあります。

■問い合わせ

鳥栖市ロードレース大会実行委員会事務局(スポーツ振興課内) ☎ 85・3522

平成22年成人式

記念撮影を行い、成人式の写真集を作ります

平成22年成人式を次のとおり開催します。

市外に住民票を移している人で、鳥栖市の成人式に出席を希望する人は教育委員会生涯学習課へ申し込ん



再会した旧友と記念撮影

てください。

なお、式典終了後、小学校区別に記念撮影を行い、成人式の写真集を作成します(後日、参加した新成人に配布)。撮影時間は1時間程度を予定。

対象 ●平成元年4月2日から同2年4月1日までに生まれた人

とき ●1月10日(日) 13時30分(受け付けは12時30分)

ところ ●市民文化会館

■問い合わせ

生涯学習課生涯学習推進係 (☎85・3694)

鳥栖の町づくりと歴史・文化講座

教育委員会では「鳥栖の町づくりと歴史・文化講座」を開きます。

とき ●1月16日(土) 13時30分

ところ ●中央公民館

内容 ●江戸時代の朝鮮漂流民の長崎送還を中心とし

た長崎街道の異国人往来について

その他 ●参加費無料、申し込み不要

■問い合わせ

生涯学習課文化財係 (☎85・3695)

国の教育ローン

1月16日・17日 特別相談会が開かれます

対象 ●高校、大学などに入学または在学する人の保護者で、一定の要件に当てはまる人

融資金額 ●学生・生徒1人につき300万円以内

返済期間 ●融資金から15年以内(交通遺児家庭または母子家庭の人は18年以内)

利率 ●年2・65%(平成

21年11月26日現在)

返済方法 ●毎月元利均等返済、ボーナス月増額返済

その他 ●在学期間内であれば、利息のみの返済も可能です(ただし、この期間も返済期間に含まれます)

■特別相談会

今回、このローンについての「特別相談会」が開か

れます。

とき ●1月16日(土)・17日(日) 10時~15時

ところ ●鳥栖商工会議所
その他 ●書類がそろえばこの会場でも申請することができます

■問い合わせ

ローンについては、日本政策金融公庫佐賀支店(☎0952・22・3341)相談会については、鳥栖商工会議所(☎83・3121)

指定寄付

市社会福祉協議会へ▽10万円(社会福祉法人佐賀いのちの電話へ指定) 10万円(日本赤十字社佐賀県支部へ指定) : 株式会社アルミス(代表取締役・余田知彦)▽3万円(基里地区社会福祉協議会へ指定) : 青木司有(曾根崎町)▽5万円(真心の園へ指定) : 松尾幸子(原町)▽5万円(コスモス夢工房へ指定) : 浄土真宗本願寺派佐賀教区田代組(基山町・正蓮寺)

一般寄付

市社会福祉協議会へ▽10万円 : 東京エレクトロン九州株式会社▽10万円 : 株式会社アルミス(代表取締役・余田知彦)

物品寄付

市へ▽車いす1台 : 木下株式会社(代表取締役・木下素直)

寄付

11月30日現在 (敬称略)

香典返し

市社会福祉協議会へ▽松尾初子(今泉町・亡長男洋)▽蒲池政夫(本町・亡母キミヨ)▽窪田寛(萱方町・亡妻スミエ)▽高本洋子(同・亡夫諒一)▽福島國彦(鎗田町・亡妻ハツ子)▽平田安子(同・亡夫學)▽大迫敬一郎(田代外町・亡母チエ)▽権藤直行(宿町・亡母ハルコ)▽天本トミカ(姫方町・亡夫重幸)▽横枕允子(古賀町・亡夫貫治)▽羽根芳子

※市政情報を拡大してお知らせします。

トス(鳥栖)からうたマツウ

〜みんなで広げる食育のWa(輪和)！〜

食育推進全国大会プレイベント鳥栖地域実行委員会では、「トス(鳥栖)からアタック〜みんなで広げる食育のWa(輪・和)！〜」を開催します。

食育すごろくや血管年齢測定、食育ミュージカル、学校給食の試食などを行います。子どもから大人まで楽しめるイベントです。ぜひ、ご参加ください。

とき ● 2月6日(土) 10時〜15時

ところ ● 保健センター

その他 ● 入場無料、事前申し込み不要

■基調講演(11時〜12時) 演 題 ● 命をありがとう〜食べ物大切に〜

講 師 ● 榎崎タキコさん(市村自然塾九州塾母)

■運動教室(13時〜14時) テーマ ● 親子で楽しくストレッチ教室〜楽しく体を動かす〜



榎崎タキコさん

講 師 ● 畑井なおこさん(健康運動指導士)

問い合わせ

食育推進全国大会プレイベント鳥栖地域実行委員会事務局(農林課内)
☎85・3563

要介護認定調査

受託希望者(個人)を募集します

鳥栖地区広域市町村圏組合では、介護保険制度の要介護認定調査業務を行う個人を募集します。

応募資格 ● 次の①〜③の条件を満たす人

①介護支援専門員の資格を持っている

②調査に必要な移動手段(自家用車)が確保できる

③介護保険に係る事業所に所属している

業務内容 ● 要介護認定の申請者に面接して心身の状況などを調査。調査情報のパソコン入力、資料作成。なお、業務時間は自由に設定できます

募集人員 ● 若干名

委託料 ● 1件につき4100円

問い合わせ

鳥栖地区広域市町村圏組合介護保険課(☎81・3315)

子宮・乳がん検診

早期発見、治療で治癒率が上がります

内容 ● ①子宮がん検診 ②乳がん検診

対象 ● 鳥栖・鳥栖北地区に住む①20歳以上の女性 ②40歳以上の女性(他の地区の人も受診可)

とき ● 1月7日(木)・8日(金)、2月16日(火) 14時〜15時30分▽1月12日(火)・14日(木) 9時〜10時30分

ところ ● 保健センター

料 金 ● ①600円 ②40歳以上 49歳 1500円、50歳以上 1000円

注意事項 ● 婦人科で治療中

の人、手術を受けたことのある人は受診不可

その他 ● ④70歳以上 ⑤生活保護世帯 ⑥非課税世帯(世帯全員が非課税)の人は無料です。⑦に当てはまる人は生活保護受給証を⑧に当てはまる人は世帯全員分の市・県民税課税証明書を受け付け時に提示してください

申し込み ● 保健センター

問い合わせ

保健センター(☎85・3650)

健康大学を開催します

市では「健康大学」を開きます。

「自分の健康は自分でつくるろう」を目標に、楽しく勉強しましょう！参加費無料です。

とき ● 1月15日(金) 13時30分〜15時

ところ ● 保健センター

テーマ ● おいしく野菜を食

べる、食べさせるコツ☆教えます!!

講 師 ● 松田奈緒子さん(野菜料理レストランおきな樹)

申し込み ● 保健センターへ

問い合わせ

保健センター(☎85・3650)

募集



市長杯争奪老人囲碁大会 参加者

対象 ● 市内在住で60歳以上の
とき ● 2月21日(日) 9時
ところ ● 中央老人福祉センター(本町)
申し込み ● 2月12日(金)まで
に社会福祉課(☎85・3554) または最寄りの

老人福祉センターへ
入居 営 予 備 者 宅

募集団地 ● 萱方、神辺、外町、麓、旭、宿町R棟、宿町AB棟、加藤田、古賀、鳥栖南部、鎗田、原町、曾根崎
申し込み ● 2月4日(木)から10日(水)まで、県営住宅指定管理者マベック・松尾建設共同企業体鳥栖管理室(☎81・3020)へ。申込書は2月1日

税務



(月) から配布します

所得税の還付申告はお早め!

医療費控除、住宅借入金等特別控除などを受けるための所得税の還付申告書は1月(土・日曜日、祝日は除く)から税務署に提出できます。
2月16日(火)から3月15日(月)までの申告期間

申告前に固定資産税額の確認を

事業所得、不動産所得、農業所得に対する経費の一部に、固定資産税がありません。
事業用資産、貸地、貸家などにかかる税額が不明な場合は、事前に税務課固定資産税係で確認してから申告相談会場へお越しください。
詳しくは同課市民税係(☎85・3588)へ。

中は会場が大変混雑しますので、早めに税務署で申告を済ませてください。
詳しくは鳥栖税務署(☎82・2185)へ。

住宅ローン控除の適用を受ける人へ

所得税から控除しきれなかった住宅借入金等特別控除額がある人(平成11年から同18年まで、または平成21年から同25年までに入居した人に限る)は、その減少額を市県民税(所得割)から控除することができま

詳しくは税務課市民税係(☎85・3588)へ。

入賞者が決定しました 男女共同参画 標語・川柳・フォトコンテスト

市では「女だから…男だから…」といった固定的な考え方や社会習慣にとらわれることなく対等なパートナーとして、自分らしくいきいきと生活できる社会をイメージした、「男女共同参画 標語・川柳・フォトコンテスト」を実施しました。応募作品数56点の中から部門ごとに計12点を選出。入賞者および入賞作品は次のとおりです(敬称略)。



フォト部門で優秀賞を獲得した石丸昭子さん作「ちゃんと読めてる!」

なお、入賞作品は1月30日(土)に若葉コミュニティセンターで開催される男女共同参画セミナー「自分らしく生きるために～いま私たちにできること～」で展示します。

【標語部門】
優秀賞=久保麻美(江島町)

「参画に 参加しようよ まず我が家」

【フォト部門】
優秀賞=石丸昭子(弥生が丘)▽入賞=久保麻美(江島町) 谷口智美(弥生が丘) 徳淵英樹(本鳥栖町)

【川柳部門】
優秀賞=新村薫平(弥生が丘)

「手伝うよ! 笑顔に変える 魔法の言葉」

入賞=山口典子(真木町) 徳淵悦子(儀徳町) 福永典子(姫方町) 奈良美鈴(鎗田町) 田中絹枝(真木町) 岩田章(元町)

■問い合わせ
市民協働推進課(☎85-3508)

農業所得の申告方法

農業所得の申告は収支計算による申告となつています。このため、農業の収入と経費は、領収書や帳簿など(農協のアゲネスなど)が必要ですので必ず事前に用意してください。
領収書などは科目(農業費、肥料費、農地などの固定資産税、土地改良費、機械利用組合費、水利組合

控除を受けるには、平成21年度分までは市への申告が必要でしたが、平成22年度分からは、確定申告や年末調整で所得税の控除を受けている人は市への申告が不要になります(ただし、退職所得の申告をする人などは、申告をすることにより控除額が多くなる場合があります)。

詳しくは税務課市民税係(☎85・3588)へ。

電動生ごみ処理機 購入費補助期間を延長

市では「電動生ごみ処理機」購入費用の一部補助期間を1月29日(金)まで延長します。

補助希望者は必ず電動生ごみ処理機を購入する前に、次のとおり申し込みください。

対 象 ● 市内居住者で平成12年度以降に本補助金の交付を受けていない世帯

定 員 ● 30人(先着順)

補助率 ● 購入費の1/2(上限2万円)

申し込み ● 1月29日(金)

までに①住所②世帯主(ふりがな)③電話番号④「電動生ごみ処理機購入費補助希望」と明記し、はがき、FAX、Eメールで環境対策課(〒841-8511鳥栖市宿町1118番地 FAX85-2009 Eメールkankyou@city.tosu.lg.jp)へ。同日必着。同課窓口でも申し込みできます



処理機で生ごみを減らしませんか

■問い合わせ
環境対策課(☎85-3561)

捨てちゃイ缶バイ!作戦 参加者を募集

と き ● 1月24日(日) ①8時50分～(受け付けは8時30分～) ②9時30分～(受け付けは9時～)

集 合 場 所 ● ①若葉コミュニティセンター②鳥栖西中学校グラウンド

内 容 ● 道路沿いに散乱したごみの回収。1時間30分程度

その他 ● 雨天中止。軍手、火バサミ、レジ袋(ごみを入れる袋)を数枚ご持参ください。動きやすく、汚れてもよい格好でお越しください



ご近所の方をお誘いの上、またご家族揃って参加してみませんか

■問い合わせ
環境対策課(☎85-3561)

講 座



コースルセンター スタッフ養成講座

佐賀労働局と県では、県内のコースルセンターへ就職や転職を希望する人を対象に、養成講座を開きます。

と き ● 1月20日(水)・21日(木)・22日(金)・25日(月)・27日(水) 9時30分～16時30分(全5回)

と ころ ● 中央公民館

定 員 ● 20人(先着順)

内 容 ● コールセンターの基礎知識、ビジネス電話の基本応対など

受 講 料 ● 無料

申 込 込 み ● 1月13日(水)までに(株)ジェピック(☎0952・38・2323)へ

(木) 14時～16時

と ころ ● (独) 雇用・能力開発機構佐賀センター

定 員 ● 各30人(先着順)

受 講 料 ● 無料

申 込 込 み ● (独) 雇用・能力開発機構佐賀センター(☎0952・26・9498)

ご存じですか



佐賀県の最低賃金が改正されました

県特定(産業別)最低賃金が次のとおり改正されました

クロスロードイベント情報

久留米市、小郡市、基山町のイベントコーナーです

小郡ロードレース大会 (小郡市)

と き ● 3月28日(日) 7時40分受け付け開始。雨天決行

と ころ ● 小郡市陸上競技場(小郡市大保) 発着

種 目 ● 1.5km、5km、10km、ハーフ

参加料 ● 一般=3,000円、中・高校生=1,500円、小学生=500円、ファミリー=1人につき500円

問い合わせ ● 2月26日(金)までに小郡市陸上競技協会事務局(☎72-2109)へ。同日受付印有効

城島酒蔵ひらき (久留米市)

と き ● 2月11日(祝) 9時30分～16時30分

と ころ ● 町民の森(久留米市城島町檜津)

問い合わせ ● 城島酒蔵ひらき実行委員会事務局(☎62-3141)

各種相談

■2月の心配ごと相談

とき●毎週水曜日、9時30分～15時30分(第2・4水曜日は13時～15時30分)
ところ●社会福祉会館(第2・4水曜日は市役所2階第1会議室)
問い合わせ●社会福祉協議会(☎85-3455)

■言語・発達相談

とき●①1月18日(月)10時～16時
②同29日(金)13時～16時
ところ●①保健センター②若楠療育園
内容●発達、言葉の遅れなど
申し込み●若楠療育園(☎83-1288)へ

■心理相談

とき●1月9日(土)9時～12時
ところ●若楠療育園
内容●障害がある子どもの悩みについて
申し込み●若楠療育園(☎83-1288)へ

■年金相談(旧社会保険相談)

とき●2月4日・18日・25日(いずれも木曜日)、10時～12時、13時～15時
ところ●市役所2階第1会議室
問い合わせ●日本年金機構佐賀年金事務所(☎0952-31-4191)
※予約が必要です(予約先も同上)
※県労務士会による「ねんきん定期便」および「ねんきん特別便」相談も同時開催

■無料法律相談(弁護士)

とき●毎週水曜日(祝日を除く)、13時～16時
ところ●鳥栖市法律相談センター(秋葉町)
申し込み●県弁護士会法律相談センター(☎0952-24-3411)へ

■2月の市民相談会

会場は市役所2階第1会議室。詳しくは市民協働推進課(☎85-3576)へ。

日時	相談内容
10日(水)	9:30～12:00 人権相談
	9:30～15:30 行政相談
	13:00～15:00 法律相談(司法書士、要予約)
	13:00～15:30 心配ごと相談
24日(水)	9:30～15:30 行政相談
	10:00～12:00 ぐらしの手続相談(行政書士)
	13:00～15:00 法律相談(司法書士、要予約)
	13:00～15:30 心配ごと相談

※多重債務や相談に関する相談は司法書士による法律相談へ。予約は相談日の1か月前から受け付けます。
※ぐらしの手続相談は外国人からの相談にも応じます。

緊急人材育成支援事業

国では、緊急人材育成支援事業として、雇用保険を受けることができない人向

なお、県最低賃金は平成21年10月1日から時間額629円となっています。詳しくは佐賀労働局労働基準部賃金室(☎0952・32・7179)へ。

した。
一般機械器具製造業関係は平成21年12月18日から745円、電気機械器具製造業関係は同20日から703円、陶磁器・同関連製品製造業最低賃金は同25日から632円です(金額はいずれも時間額)。

福祉講演会

とき●1月31日(日)10時～12時
ところ●トスパレス
内容●認知症、成年後見制度など
定員●100人

けの職業訓練(実施機関への奨励金制度あり)と訓練期間中の生活保障のための給付制度を創設しました。訓練を実施するには、(独)雇用・能力開発機構佐賀センター経由で中央職業能力開発協会への認定申請が必要です。詳しくは、同センター業務課(☎0952・26・9636)へ。

法務局なんでも相談所

佐賀地方法務局では、平日に法務局を利用できない人の相談に応じるため、登記や戸籍、人権などに関する

その他●申し込み不要
問い合わせ●市社会福祉協議会(☎85・3555)
新春上映会
とき●1月9日(土)10時30分～12時25分
ところ●市立図書館
上映作品●ライラの冒険(字幕版)
その他●参加費無料。申し込み不要
問い合わせ●市立図書館(☎85・3630)

る相談所を開設します。
とき●1月31日(日)10時～16時
ところ●佐賀市立図書館
問い合わせ●佐賀地方法務局総務課(☎0952・26・2149)

自治医科大学 医学部入学試験

受験資格●高等学校もしくは中等教育学校を卒業した人および平成22年3月卒業見込みの人、または同等以上の学力があると認められる人
第1次試験●学力試験Ⅱ1月25日(月)、面接試験Ⅱ1月26日(火)※面接試験は学力試験及第者のみ

■おわびと訂正

平成21年12月1日発行分の「市報とす」8ページに掲載した「高額医療・高額介護合算制度」の記事中、「(表)自己負担限度額(年額)」で「126万円」としているのは、「126万円(168万円)」の誤りでした。おわびして訂正します。

試験会場●佐賀県庁

申し込み●出願書類に必要事項を記入し、1月4日(月)から同19日(火)までに県地域医療体制整備グループ(☎0952・25・7073)へ。1月19日(火)17時必着

出前ひろば ※5 対象●就園前の乳幼児と保護者

とき	ところ
1/14(木)・2/4(木) 10:00~11:30	麓公民館
1/14(木)	田代公民館
1/15(金)	あさひ新町公民館
〃	若葉コミュニティセンター
1/18(月)	旭公民館
〃	基里公民館
2/5(金)	鳥栖北公民館

※5…お住まいの地区にある公民館に参加してください

園庭開放 対象●就園前の乳幼児と保護者

とき	ところ
毎週月～金曜日 1/23日(土) 11:00~12:30	小鳩園
毎週月～金曜日、1/16(土) 10:00~11:30	白鳩園
毎週月～金曜日 11:00~12:00	鳥栖いづみ園
毎週月～水・金曜日 9:00~16:00	下野園
毎週木曜日 10:00~11:30	
毎週火・木曜日	レインボー保育園
毎週木曜日	田代保育園※6
毎週金曜日 12:00~15:00	やよいが丘保育園
1/16(土)・2/6(土) 9:30~11:30	神辺幼稚園
1/16(土)	駒鳥幼稚園※6
1/22(金) 10:00~11:30	鳥栖双葉保育園※6
1/28(木)	慈光保育園
2/6(土)	布津原幼稚園※6

※6…ホールも同時開放

子育て支援総合コーディネーター通信 34

鳥栖市子育て支援センターでは、「第10回ののびのび子育て講座」を開きます。

今回は、幼児研究家の熊丸みつ子さんをお招きして、親子遊びをします。子どもたちにいつも温かいまなざしを向け、親や周りの大人たちを励ましてくれる先生です。

この機会にぜひ、親子遊びを楽しんでみてください。

とき●2月9日(火) 11時~12時

ところ●鳥栖いづみ園遊戯室

内容●親子遊び

定員●30組

申し込み●鳥栖市子育て支援センター(☎84-5122)へ



熊丸みつ子さん

子育て支援情報館

1/10 ~ 2/9

各行事はいずれも参加自由です(祝日は開催しません)。内容など詳しくは、子育て支援総合コーディネーター(こども育成課内☎85-3552)にお問い合わせください。

年齢別ひろば

対象※1	とき	ところ
3カ月未満の乳児と保護者※2	毎週火曜日 14:00~14:30	鳥栖市子育て支援センター(フレスポ鳥栖2階)
1カ月以上の乳児と保護者	毎週水曜日 10:40~11:10	みどりヶ丘保育園
ハイハイができない5カ月以上の乳児と保護者	毎週火曜日 14:30~15:00	鳥栖市子育て支援センター(フレスポ鳥栖2階)
ハイハイはできるが歩行はできない幼児と保護者	毎週木曜日 14:30~15:00	〃
1歳~1歳11カ月の幼児と保護者	毎週水曜日 14:30~15:00	〃
1歳~就園前の幼児と保護者	毎週火曜日 10:40~11:10	みどりヶ丘保育園
2歳~2歳11カ月の幼児と保護者	毎週金曜日 14:30~15:00	鳥栖市子育て支援センター(フレスポ鳥栖2階)
3歳~3歳11カ月の幼児と保護者	1/15(金) 10:00~11:30	〃
3歳~就園前の幼児と保護者	毎週火・木曜日 10:00~12:00	児童センター

※1…対象は目安です

※2…妊産婦も参加可能

フリールーム 対象●就園前の乳幼児と保護者

とき	ところ
毎週月～金曜日 10:00~16:00	オンリーワン※3
毎週月～水曜日 10:00~15:00	やよいが丘保育園
毎週月・火、木～土曜日 10:00~16:00	きらら館
毎週月・火・木・金曜日 13:30~16:00	児童センター
毎週月・水・金曜日 10:00~12:00	〃
毎週火～日曜日 10:00~17:00	鳥栖市子育て支援センター(フレスポ鳥栖2階)
毎週火～木曜日 9:00~14:00	めぐみ保育園※4
〃	〃
〃	みどりヶ丘保育園※4
毎週火曜日 10:00~11:30	白鳩園
1/18(月)・2/8(月) 9:00~11:00	保健センター

※3…九州環境福祉医療専門学校土井校舎 ※4…園庭も同時開放

鳥栖っ子 アルバム



豊田正教さん仁美さんの長男

たいが
大河くん (1歳、松原町)

●両親からひと言
いっぱい遊んでスクスクと育って
ね♪



田中勇太さんえりかさんの長男

ゆうま
裕真くん (7カ月、村田町)

●両親からひと言
生まれてきてくれてありがとう☆
元気に育ってネ!



高尾英治さん仁美さんの2女

あゆみ
歩ちゃん (8カ月、飯田町)

●両親からひと言
大きくなったらお姉ちゃんといっ
ぱい遊びたいな!!



高尾英治さん仁美さんの長女

のぞみ
希ちゃん (3歳、飯田町)

●両親からひと言
今のままの優しいお姉ちゃんदै
てね♡



橋本光弘さん美沙さんの2男

しょうたろう
勝大郎くん (3歳、原町)

●両親からひと言
元気で優しい子に育ってね。お兄
ちゃんと仲良くね。

第34回

★私の子育て リレーエッセイ

今回は横尾知子さん(元町)です

わが家には3人の子ども
たちがいます。ドタバタと
にぎやかな毎日、本当に1
日があつという間です。

6歳の長女は近ごろ、料
理のお手伝いや鏡に向かっ
てのおしゃれがお気に入りの
様子。4歳の長男は大き
な声で戦いごっこ。パワフ
ル全開。2歳の2男は何を
してもかわいく、わが家の
アイドル的存在。

三人三様、それぞれ個性
や好みが違う、けんかをす
るときもありませんが、3人
仲良くかくれんぼ、肩を並
べてテレビを見たり、

毎朝「パパー」と競い
合って握手やタッチを
して主人をお見送り、
そんな姿はいとおしく、
忙しく過ぎていく
時間をホッとさせてく
れます。

それから家族で時々
出掛ける温泉で心身と
もに癒やされるのも大
好きな時間のひとつで
す。



写真左から2男・晃くん、執筆者の横尾知子さん、
長男・翼くん、長女・百音ちゃん

チビッコ3人の子育ては
戸惑いもあり大変ですが、
いつも助けてもらっている
のが近くに住む主人の両親
と私の両親です。

「子を持って知る親の
恩」今つくづくそれを実感
します。
子どもたちにはいろいろ
な情報があふれているこの
時代、周りに流されず、た
くましく明るく育ってほし
いと願っています。
次は子育て上手なしっか
りママ、岩澤智美さんで

市民リポーター
コーナー

「七宝焼教室」取材しました!

市民リポーター
コーナー

わたしが見つけた!!

特ダネ



講師の今泉さん(写真右)

作品作りを楽しむ七宝焼教室の皆さん

本町にある中央老人福祉センターで毎月2回開催されている「七宝焼教室」を紹介します。

この教室は24年前に始まったのですが、最初は市内7カ所の老人福祉センターを回る講習会でした。

七宝焼とは、銅や銀などの金属の表面にガラス質の釉薬(うわぐすり)を焼き付ける工芸技法です。ちょっとぴり高度で難しそうなこの「技」を楽しく、シンプルに教えてくれるのが、今泉展代先生です。

取材の日、その日初めて教室に仲間入りしたという2人の女性も作品を作り上げる事ができていました。

七宝焼の「七宝」とは、青色の瑠璃(るり)や、白や赤や紫の瑪瑙(めのう)、金、銀、真珠、サンゴなどの宝物をいうのですが、好みの

ガラスの粉を使うことで、自分にしか生み出すことのできない宝物を作ることができます。

作り方を簡単に説明すると、①材料を洗う②ウラク口を盛り、800℃で焼成(やきなり)する③しょう酸で被まくを洗う④好みの色を盛る⑤800〜900℃で焼き付ける、といった感じになります。

④の工程では、ガラスの粉を盛って、先端に水を付けた竹串で「打ち込み」という作業を行うのですが、静かにゆつたりと時が流れていき、心洗われていくようでした。「打ち込み」がしつかりとできていないと気泡ができてしまい、美しい作品にはならないそうです。

また、時にはお菓子を持ち寄り、おしゃべりをする事だってあるとか。体調を崩して入院した仲間がいたらお見舞いに行ったりと長いお付き合いの中できずなは結ばれています。

教室の中だけではなく、桜の花の下での語らい、秋にはお食事会と、長年の交流で気心が分かり、人間としての深いきずなが結ばれていることがとってもステキな「七宝焼教室」でした。



彩り豊かな作品の数々

編集後記

▶ 華麗な色彩に愛情や友情を写し出す作品の数々。大好きなご主人のためにネクタイピン、お友達の誕生日プレゼントにブローチと、1つ1つの作品が放つ美しい色の中に1人1人の愛情や友情が感じられます。これらの作品には、年に1回開かれる「老人趣味の作品展」で出会うことができますよ!

平成22年1月
川淵淳子
(布津原町)



お知らせ

パソコンを利用しませんか!!

市民活動センターにあるパソコンを利用しませんか。ボランティアやNPOに関する情報収集、書類や資料の作成などにご活用ください。

利用料●無料。ただし、印刷(A4サイズ)は、白黒で1枚10円、カラーで50円必要
利用時間●1時間以内

いきいきボランティア

「河内ダム周辺環境林サポーター」は、河内ダム周辺の環境林を保全・活用して、自然と共存する地域づくりを目指しています。定期的に、市民・企業・行政の協力による「下草刈り」などのイベントを開催しています。



講座

パソコン教室 ~初心者向け基礎講座~

内容●①ワード初級②エクセル初級
とき●2月2日・9日・16日・23日(いずれも火曜日)①10時~12時②14時~16時
ところ●とす市民活動センター
定員●各5人(先着順)
参加費●1回1,000円
申し込み●とす市民活動センターへ

講座

ファシリテーション講座

九州大学特任准教授の加留部貴行さんによる、会議の進め方を学ぶ講座です。
とき●2月12日(金)10時~17時
ところ●とす市民活動センター
定員●20人(先着順)
受講料●2,000円
申し込み●とす市民活動センターへ

市民活動センター
クローバー
だより

問い合わせ申し込み
とす市民活動センター

〒841-0032
鳥栖市大正町685
(トスプラス2階)
☎81-1815
FAX80-8122
※休館日は毎週水曜日

みんなの伝言板

■職業訓練講座の受講生を募集
久留米地域職業訓練センターでは「日商簿記2級対策」「はじめてのJW-CAD」「ワード入門」の職業訓練講座の受講生を募集します。会場はいつでも久留米地域職業訓練センター。開催日時や申し込みなど詳しくは同センター(☎44-5201)へ。

■第83回鳥栖市民大学
1月30日(土)13時30分~。市立図書館。「坂本龍馬の全生涯」と題し、資料300点を収録した映像で、幕末に「日本を洗濯したい」と立ち上がった龍馬の世界に迫ります。入場無料、申し込み不要。詳しくは鳥栖市民大学事務局(鳥栖新聞内 ☎83-7490)へ。

■幸せな結婚のお手伝い
結婚を希望している人にふさわしい人を紹介します。まずはご相談ください。ボランティアですので費用は一切必要ありません。詳しくは福山(本鳥栖町 ☎82-1047)へ。

近年、高齢者に対する悪質な訪問販売によってクレジットで大量の購入契約を結ばされたりする消費者トラブルが問題になっていきます。こうしたトラブルを防止するために、特定商取引法(訪問販売などについて規制する法律)が改正され、昨年12月1日から施行されました。

原則、全ての商品やサービスが対象で、規制の対象となるクレジット契約が拡大されました。また、訪問販売に関する規制も強化され、契約をしない意思表示をした消費者に対する再勧誘が禁止されています。さらに、過剰な商品購入の契約をしてしまった場合でも、契約後1年間は、契約の解除ができるようになりました。

- 市消費生活センター(☎85・3800)では、毎週月曜日から金曜日までの9時~16時に消費生活相談を行っています。お気軽にご相談ください。
- ◎積み込み立ち会い員(西新町) : 時給700円
- ◎食肉作業員(田代本町) : 時給670円
- ◎精肉係(弥生が丘) : 時給720円
- ◎食器洗浄(みやき町) : 時給670円
- ◎調理員(田代昌町) : 時給700円
- ◎鮮魚パック詰め(弥生が丘) : 時給720円
- ◎調理員(田代昌町) : 時給700円
- ◎積み込み立ち会い員(西新町) : 時給700円
- ◎食肉作業員(田代本町) : 時給670円
- ◎精肉係(弥生が丘) : 時給720円
- ◎食器洗浄(みやき町) : 時給670円

知っとこ!

消費生活情報

第45回

訪問販売などの
ルールが変わりました!!

原則、全ての商品やサービスが対象で、規制の対象となるクレジット契約が拡大されました。また、訪問販売に関する規制も強化され、契約をしない意思表示をした消費者に対する再勧誘が禁止されています。さらに、過剰な商品購入の契約をしてしまった場合でも、契約後1年間は、契約の解除ができるようになりました。

就職情報

高齢者職業相談室では、次のような求人申し込みがあります。詳しくは同相談室(☎85・3556)へ。決定済みの場合もあります。

まちの話題

11月28日

「健康で若々しく」の秘訣を学ぶ

「みんなで行こう！うららまつり」が保健センターで開かれました。気功やヨガの体験、食に関するクイズコーナーなどを実施。参加した約100人が「健康で若々しく」の秘訣を学びました。

講演会では、西九州大学教授の澤野香代子さんが「食が変わるとわたしが変わる！」と題し講演。澤野さんは「ご飯は茶碗1杯で約240キロカロリーです。まずは自分に必要なカロリー・主食の量を知ってください」と話しました。



11月29日

手作りイルミネーションの夢がかなったよ



今年度の夢プラン21で採用された基里小学校6年生の夢「リサイクルイルミネーションをしたい」が、ハートライトフェスタ2009の舞台でかなえられました。

夏休みから使用済みペットボトルなど集め、こつこつと製作に取り組んできた子どもたち。点灯式当日は、中央公園に飾られた自作の巨大パネルの前に集合し、にっこりと笑顔を見せていました。

12月4日

手作りの楽器で演奏を披露

「しの笛・尺八・箏・三味線・長唄・謡曲ジョイントコンサート」がサンメッセ鳥栖で開かれました。

日本の伝統文化を学んでもらおうと開かれた「竹楽器講座」に参加した小・中学生14人や、尺八などの演奏家・柴田旺山さん、鳥栖市文化連盟会員などが出演。

子どもたちは、柴田さんの指導を受けて作った竹楽器「しの笛」や「竹太鼓」で「もののけ姫」や「ふるさと」など4曲を演奏し、5か月間の講座の成果を披露しました。



12月6日

約9カ月間学んだ自然塾を巣立つ



河内町にあるNPO法人「市村自然塾九州」の卒塾式が同塾で行われました。

式では、金丸塾頭が卒塾する小学4年生から中学2年生までの男女60人に修了証と記念メダルを授与。「ここで学んだ多くの生きる力を生かして、これからもたくましく生活してください」と、はなむけの言葉を送りました。

塾生は「振り返りの言葉」で「生命の大切さや仲間の大切さに気付きました」など、約9カ月間の活動で学んだことを発表し、思い出がいっぱいの自然塾を巣立ちました。



新年のごあいさつ

市長 橋本康志

新年 明けましておめでとう
ございます。

皆様におかれましては、希望
に満ちた新年をお迎えのことと
お喜び申し上げます。

昨年おさまざまな話題に満ち
た1年でした。まず鳥栖市に本
拠を置く2つのプロスポーツチ
ームのひとつサガン鳥栖は、残
念ながら念願のJ1昇格は果た
せませんでした。最後まで昇
格に向けた戦いを続けてくれま
した。一方の久光製薬スプリン
グスは、サマーリーグで優勝、
V・プレミアリーグでは準優勝
と大活躍して私たちに元気を与
えてくれました。

子どもたちも頑張っています。
鳥栖中学校野球部は、全日
本少年春季軟式野球大会九州ブ
ロック大会で準優勝し、3月に
静岡県で行われる全国大会に出
場することになりました。また、
夢プラン21では、鳥栖西中
学校2年生と基里小学校6年生

が、環境問題に光を当てた取り
組みを提案し、てだすけ隊の皆
様による協力の下、大きな成果
をあげました。さらに、TOS
Uこども能楽隊の有志11人は、
静岡県で開催された国民文化祭
に佐賀県代表として出場し、文
化祭に新風を送り込んでくれま
した。

ほかにも各種団体が主催され
たイベントや、各地区での伝統
的なお祭りなど、皆様の活発な
活動で地域に活力を与えてくだ
さり、感謝しています。

今年、九州新幹線鹿児島ル
ートの全線開業に向けた準備の
最後の年です。新鳥栖駅周辺の
整備はもちろん、交通安全を主
眼とした現在の鳥栖駅西側の整
備も本年末までには完成の予定
で、鳥栖の元気を生み出す対応
も着々と進めてまいります。
今年も、皆様にとって健康で
素晴らしい年となることをお祈
り致します。



今月の納税

- 市県民税(4期)
 - 国民健康保険税(8期)
- ※納期限は2月1日(月)です。
(口座振替は1月29日引き落とし)



テレビ広報とす

ケーブルテレビ(くーみんテレビ10ch)
に市職員などが出演して、行政情報をお伝
えする15分番組。

1月は「私たちの好きなまちは、私たちでつ
くろう～市民協働を考える～」を放送します。

放送日 ●1月24日(日)から同30日(土)まで。

1日5回放送。放送開始時間は①10時②13
時③16時④19時⑤22時

※「テレビ広報とす」は放送初日の翌日以降、市
ホームページ(<http://www.city.tosu.lg.jp>)でもご
覧になれます。



人のうごき

- 人口: 67,767人 (前月比+99)
 - 男性: 32,586人 (前月比+43)
 - 女性: 35,181人 (前月比+56)
 - 世帯: 25,513世帯 (前月比+25)
- ※平成21年11月末現在の住民基本台帳による



住民票などの夜間・休日交付

市では住民票の写しと印鑑登録証明書を
平日の夜間や休日にも交付しています。た
だし、電話での予約が必要です。予約は市
民課市民係(☎85-3581)へ。

■予約の受け付け
時間 ●8時30分～17時(土・日曜日、祝
日を除く)



市への提言・意見

- ・市民提案箱で。
- ・FAX(83-3310)で。
- ・ウェブで。市ホームページトップページ
バナー をクリック。
詳しくは市民協働推進課(☎85-3576)へ。



水道の修繕

鳥栖市管工事協同組合(☎84-2500)へ
申し込んでください。鳥栖市水道事業指定
給水装置工事事業者でも受け付けています。

鳥栖の年中行事

〔正月の行事〕

今回は、市内で行われている正月の年中行事を紹介いたします。

正月の諸行事は、大晦日から元旦までを中心に7日ごろまで（大正月）と、1月14日・15日（小正月）に集中しています。

大正月の行事は家々で年神を迎えて祭ることが中心で、元日には家庭での正月行事、2日から7日ごろまでには先祖参りに親戚の間で往き来します。基肄養父地域では正月客を「せち客」と呼んでいるようです。



神辺町の「モグラ打ち」

で、ここで使った青竹を焼いて三角に曲げ、敷地の入り口や鬼門に立てておくと魔除けや泥棒除けになるとされています。また、この日は邪気を払い、無病息災を祈願して七草粥を食べる習慣があります。

一方、小正月は、月の満ち欠けを基準にした太陰暦で、年の初めの満月が元旦とされることから、農業の予祝儀礼（豊作を祈って前もって祝う儀礼）などの年始めの諸行事が行われてきました。

14日の夜に「ほだれ菜」を食べるところや、15日に「だんだら粥」を食べるところがあります。いづれも農作物の豊作と無病息災の願いが込められています。また、市内数カ所の神社では、15日に粥を炊いて神前に供え、2カ月後の3月15日にカビの具合でその年の作柄や天候などを占う「粥試し」が行われています。

子どもたちの行事として14日に行われる「モグラ打ち」があり、家ごとに行う場合と、子どもたちが集まって町内を打って回る場合があります。

いづれの行事も生活様式の変化により衰退するなどしてはいますが、子どもクラブや町区の行事として復活・継続している所もあります。（第5巻生活民俗編第4章より）

とく新風土記

～『鳥栖市誌』を読む～

vol.26

生涯学習課文化財係

「鳥栖市誌」発売中!!

『鳥栖市誌』は、市教育委員会生涯学習課、油屋、古賀書店、市役所内売店、T.S.U.T.A.Y.A 鳥栖店、紀伊國屋書店で取り扱っています。

詳しくは、同課文化財係（☎8533695）へ。

くすりよまやま話

●中富記念くすり博物館語り継ぎ

vol.64
医学正伝（イガクセイデン）

1515年、明代の中国で全8巻の医書「医学正伝」が編まれました。

多くの人々の病を癒した名医、虞搏（ぐたん）が彼の家に伝えられた医学の知識を記した医学全書。この書籍には、病の症状、診断法、用いる薬の処方、特に7巻では婦人科、8巻では小児科について詳しく述べられています。

やがて日本に伝えられたこの書は、医師たちに大いに用いられました。

中国で医学を学び、名医といわれた田代三喜（たしろさんき）や、彼に師事した曲直瀬道三（まなせどうさん）らは、彼らが学ぶ「李朱医学（りしゅいがく）」の礎として「医学正伝」を重く用いたと言われています。

「医学正伝」の名は、虞搏が受け継いだ医学の知識が正しく後世に伝えられることを願いつけたもの。晩年に彼が著したこの書を校正し、彼の死後15年余りを経て世に送り出したのは彼の子孫でした。

日本に渡っても、幾度となく刊行され、多くの医師の頼りとなった医学正伝。子孫の手で、そして海を渡った日本でも、医師たちの手によって、この書は次の世代へと受け継がれました。

虞搏の願いは、時を経た今も確かに叶えられ続けているのです。



医学正伝(中富記念くすり博物館所蔵)